

2017 年 10 月 12 日

2018 年度地震研究所特任研究員の公募について

2018 年度採用の地震研究所特任研究員を、下記のように公募します。関係する方々にも広くお知らせ下さるようお願い致します。

記

1. 職種：特任研究員（特定有期雇用教職員）

2. 研究テーマ：以下の 13 テーマ（順不同）を対象とする。

- (1) 高度解析手法を用いた広帯域近地地震波形データの解析（竹内 希）
- (2) 海底電磁気観測データ解析による海洋マントルの不均質及び異方性構造の研究と手法開発（歌田 久司）
- (3) 不均一媒質の大変形シミュレーションを通じた地震学・地質学・火山学の融合（波多野 恭弘）
- (4) 岩石物性研究を支える新規鉱物多結晶体合成法の開発と実験試料合成（平賀 岳彦）
- (5) 高エネルギー素粒子地球物理学研究センターが推進している次の 4 つの中心課題（大久保 修平）
 - (a) ボアホール埋設型ミュオン透視技術の開発
 - (b) 原子核乾板でありながら時間変動を追えるミュオンカメラの開発
 - (c) ニュートリノを用いた地球内部構造研究への参画
 - (d) 素粒子検出エレクトロニクス技術を用いた、低雑音ミュオン望遠鏡の開発
- (6) 沈み込み帯における水・物質循環のマルチスケールダイナミクスの解明（市原 美恵）
- (7) 火山噴火現象の数値シミュレーション研究（小屋口 剛博）
- (8) 地殻マントルレオロジーの実験的理論的研究（武井 康子）
- (9) GNSS TEC を用いた津波・火山噴火・地震現象の定量化の研究（綿田 辰吾）
- (10) 長基線レーザー伸縮計を用いた地震・地殻変動の高精度観測と解析（新谷 昌人）
- (11) 固体地球・大気・海洋データを用いた地震火山現象のモニタリング（西田 究）
- (12) 非平面形状や摩擦の不均質性を考慮した地震発生モデル解析（亀 伸樹）
- (13) スロー地震の発生様式、発生環境、発生原理の解明に関する研究（望月 公廣）

3. 募集人員：若干名

4. 応募資格：着任時に博士の学位を有する者。

応募前に各テーマの担当教員に連絡し、よく相談すること。

5. 採用予定時期：2018 年 4 月 1 日以降の着任可能な日。

6. 任期・再任：任期は着任日から 2019 年 3 月 31 日まで。再任は 1 回のみ。

7. 待遇：「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」および「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」による。

8. 選考方法：原則として書類選考。ただし面接を行うこともある。

9. 提出書類：

- ・履歴書（東京大学統一様式 http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html よりダウンロードのうえ使用してください。記入例は「記入例 7 [理系教員]」を参照）

- ・研究業績リスト（査読の有無に分類）
- ・主要論文の別刷り 3 編（学位論文は要旨のみ），コピーも可．
- ・研究歴（A4 用紙 2 枚以内）
- ・採用後の研究計画（A4 用紙 2 枚以内），研究テーマ（上記 2）を明記のこと．
- ・応募者について意見を伺える方 1～2 名の氏名及び連絡先．

1 0．応募締切：2017 年 11 月 17 日(金) 午後 5 時必着

1 1．提出書類送付先：

〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学地震研究所庶務チーム（人事担当）

電話：03-5841-5668

注意：封筒表に「地震研究所特任研究員応募書類在中」と朱書きの上，書留にて郵送のこと．

1 2．問い合わせ先：

（公募全般について）東京大学地震研究所海半球観測研究センター 清水久芳

電話：03- 5841-5748

電子メール：shimizu@eri.u-tokyo.ac.jp

（各テーマについて）各担当教員（連絡先などの問合せは上記清水まで）